

■ ^{あおき}青木 ^{しげき}茂樹

駒澤大学総合情報センター所長。1991年慶應義塾大学商学部卒業。1997年慶應義塾大学大学院商学研究科博士課程単位取得退学。専攻は流通システム論。山梨学院大学商学部教授、南カルフォルニア大学訪問研究員を経て、現在に至る。サステナブルブランド国際会議アカデミック・プロデューサー、NPOやまなしサイクルプロジェクト理事長。主著として(1)『戦略的マーケティングの構図—マーケティング研究における現代的諸問題—』(共著)同文館出版、2014年。(2)『コンテキストデザイン戦略—価値発現のための理論と実践(叢書アカデミア)』(共著)芙蓉書房、2012年。

■ ^{わたなべ}渡辺 ^{みちこ}美智子

理学博士。慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科教授(クオリティマネジメント、サービスデータサイエンス担当)。放送大学客員教授(TV「身近な統計」主任講師)。日本学術会議連携会員。独立行政法人統計センター特別参与。統計グラフ全国コンクール審査会委員長。専門は統計学と統計教育。第17回日本統計学会賞受賞。平成29年度科学技術分野の文部科学大臣賞受賞。著書として『身近な統計』(共著・放送大学教育振興会)、『今日から役立つ統計学の教科書』(監修・ナツメ社)、『マーケティングの数理モデル』(共著・朝倉書店)、『親子で学ぶ統計学図鑑』(監修・日本図書センター)ほか。

■ ^{たけむら}竹村 ^{あきみち}彰通

滋賀大学データサイエンス学部長。1976年3月東京大学経済学部経済学科卒業、1978年3月東京大学大学院経済学研究科理論経済学・経済史学専門課程修士課程修了、1982年9月スタンフォード大学統計学部Ph.D.修了。1982年9月スタンフォード大学統計学部客員助教授、1983年9月ハーヴェー大学統計学部客員助教授、1984年6月東京大学経済学部助教授、1997年4月東京大学経済学部教授、2001年4月東京大学大学院情報理工学系研究科教授、2015年5月滋賀大学データサイエンス教育研究推進室教授(クロスアポイントメント)、2016年4月滋賀大学データサイエンス教育研究センター長・教授、2017年4月滋賀大学データサイエンス学部長。2008年9月日本統計学会賞、2014年9月日本統計学会出版賞、2015年9月日本数学会解析学賞。著書として(単著)・Zonal Polynomials. Institute of Mathematical Statistics Lecture Notes-Monograph Series, 4. A. Takemura. 1984. ・多変量推測統計の基礎。竹村彰通。共立出版。1991. ・現代数理統計学。竹村彰通。創文社。1991. ・統計。竹村彰通。共立出版。1997. (共著)・Markov Bases in Algebraic Statistics. Springer Series in Statistics, Vol. 199. Satoshi Aoki, Hisayuki Hara and A. Takemura. 2012. ・代数的統計モデル。青木敏、竹村彰通、原尚幸。共立出版。出版予定。

■ ^{わしぎさ}鷺崎 ^{ひろのり}弘宣

早稲田大学グローバルソフトウェアエンジニアリング研究所所長、早稲田大学理工学術院総合研究所最先端ICT基盤研究所教授、国立情報学研究所客員教授、株式会社システム情報取締役(監査等委員)、株式会社エクスモーション社外取締役、ガイオ・テクノロジー株式会社技術アドバイザー。2003年早稲田大学理工学研究科博士後期課程修了、博士(情報科学)。主著として(1)鷺崎弘宣、山本里枝子、久保淳人、丸山勝久著、深澤良彰監修、「ソフトウェアパターン-パターン指向の実践ソフトウェア開発」、近代科学社、2007。(2)長瀬嘉秀、天野まさひろ、鷺崎弘宣、立堀道昭著、「Aspect」によるアスペクト指向プログラミング入門」、ソフトバンククリエイティブ、2004。(3)渡辺喜道、鷺崎弘宣、笹部進、辰巳敬三著、「初級ソフトウェア品質技術者資格試験(JCSQE)問題と解説第2版」、日科技連出版、2015。

■ ^{こまつ}小松 ^{たろう}太郎

上智大学総合人間科学部教授・グローバル教育センター長。1993年上智大学比較文化学部卒業、1996年英国ロンドン大学経済政治大学院修士課程修了、2012年米国ミネソタ大学大学院教育政策・行政学博士課程修了。専攻は国際教育開発学、教育政策・行政。JICAパキスタン事務所、ユネスコ・パリ本部教育局、国連コソボ暫定行政ミッション教育行政官、ユネスコ・サラエボ事務所教育担当官、九州大学大学院准教授(2004年にJICAアフガニスタン教育専門家)を経て現職。主著として(1)『教育で平和をつくる』(2006年、岩波書店)、(2)『途上国世界の教育と開発:公正な世界を求めて』(編著)(2015年、上智大学出版)。

■ ^{やまぐち}山口 ^{かずのり}和範

立教大学経営学部長・教授。1985年九州大学理学部卒業、1990年九州大学大学院総合理工学研究科博士課程修了。専攻は統計学。1990年立教大学社会学部講師、1997年立教大学社会学部教授、2006年立教大学経営学部教授。主著として(1)図解入門 よくわかる統計解析の基本と仕組み—統計データ分析入門、秀和システム 2004年12月、(2)SEM因果分析入門 JUSE-StatWorks オフィシャルテキスト 日科技連出版社 2011年07月。

■ ^{やどひさ}宿久 ^{ひろし}洋

同志社大学文化情報学部教授。1990年九州大学理学部卒業、1992年九州大学大学院総合理工学研究科修士課程修了。博士(工学)。1992年鹿児島大学理学部助手、2002年同助教授、2005年同志社大学文化情報学部助教授を経て、2008年より現職。日本計算機統計学会評議員・理事、コンピュータ利用教育学会副会長。著書として(1)『Data Analysis of Asymmetric Structures』(Marcel Dekker, Inc.)、(2)『関連性データの解析法—多次元尺度構成法とクラスター分析法—』(共立出版)、(3)『確率と統計の基礎 I・II』(ミネルヴァ書房)。

■ ^{いわさき}岩崎 ^{まなぶ}学

横浜市立大学データサイエンス学部長。1975年東京理科大学理学部応用数学科卒業、1977年東京理科大学大学院理学研究科数学専攻修士課程修了、1988年理学博士。茨城大学工学部情報科学科助手、防衛大学校数学物理学教室講師・助教授、成蹊大学理工学部情報科学科助教授・教授を経て2018年4月より現職。応用統計学会会長、日本統計学会前会長など、統計関連諸学会の理事、評議員などを歴任。内閣府、総務省、厚生労働省、文部科学省、消費者庁、医薬品医療機器総合機構などの専門委員を多く務める。主著として(1)岩崎学(2015)統計的因果推論(朝倉書店)、(2)岩崎学・姫野哲人(2017)スタンダード統計学基礎(培風館)、他多数。

* 本欄はお書きいただいた資料からできるだけ統一し、掲載しました。